

平成 30 年 度

山本幸廣君に対する懲罰特別委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 正・副委員長互選について…………… 1

平成 30 年 6 月 27 日（水曜日）

山本幸廣君に対する懲罰特別委員会会議録

平成30年6月27日 水曜日

午前11時42分開議

午前11時58分閉議（実時間16分）

○本日の会議に付した案件

1 正・副委員長互選について

○本日の会議に出席した者

委員長	福嶋安徳君
副委員長	古嶋津義君
委員	亀田英雄君
委員	庄野末藏君
委員	中村和美君
委員	成松由紀夫君
委員	橋本幸一君
委員	堀徹男君
委員	村川清則君
委員	百田隆君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

橋本隆一君

○説明員等委員（議）員外出席者

議会事務局次長 増田智郁君

○記録担当書記

増田智郁君
土田英雄君

（午前11時42分 開会）

○書記（増田智郁君） それでは、皆さんこんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり）

このたび、懲罰動議が出されましたことに伴いまして懲罰特別委員会が設置され、その書記

を担当します増田と土田でございます。よろしくお願いいたします。（「よろしく申し上げます」と呼ぶ者あり）

設置後、初の常任委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第10条第2項の規定により、年長の委員が臨時に委員長の職務を行うことになっております。

出席委員中、庄野末藏委員が年長の委員でありますので、御紹介申し上げます。

○年長委員（庄野末藏君） ただいま紹介いただきました庄野でございます。

年長のゆえをもちまして、委員会条例第10条第2項の規定により、私が臨時に委員長の職務を行います。どうぞよろしくお願いいたします。

◎正・副委員長互選等について

○年長委員（庄野末藏君） ただいまから、山本幸廣君に対する懲罰特別委員会を開会いたします。

これより、委員長の互選を行います。お諮りいたします。

委員長の互選は、本来ならば、投票によるのが原則であります。指名推選の方法によることもできます。いかがいたしましょうか。

○委員（亀田英雄君） 投票でお願いします。

○年長委員（庄野末藏君） ただいま、亀田委員から投票という意見がありましたけど、それでは投票により行います。なお、投票の結果、得票が同数の場合は、くじで定めることになっております。委員会室の閉鎖を命じます。

（委員会室閉鎖）

○年長委員（庄野末藏君） ただいまの出席委員は10名であります。

投票用紙を配付いたさせます。

（投票用紙配付）

○年長委員（庄野末藏君） 配付漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○年長委員(庄野末藏君) 投票箱の点検を願います。

(投票箱点検)

○年長委員(庄野末藏君) 順次投票を願います。

(各員投票)

○年長委員(庄野末藏君) 投票漏れはありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○年長委員(庄野末藏君) 投票を終了いたします。

委員会室の閉鎖を解きます。

(委員会室開鎖)

○年長委員(庄野末藏君) 開票を行います。

会議規則第120条において準用する同規則第31条第2項の規定により、立会人に、福嶋安徳君、百田隆君、橋本幸一君の3名を指名します。

立会人の立ち会いを願います。

(開票)

○年長委員(庄野末藏君) 選挙の結果を報告いたします。

投票総数10票。これは、出席委員数に符合いたしております。

このうち、有効投票数10票、無効投票数0票。有効投票中、福嶋委員7票、庄野委員2票、堀委員1票です。

以上の結果、有効投票の最多数を得ました福嶋委員が委員長に当選いたしました。

委員長に当選されました福嶋委員の就任の御挨拶をお願いいたします。委員長と交代します。委員長席へどうぞ。

○委員長(福嶋安徳君) 皆さん、こんにちは。

(「こんにちは」と呼ぶ者あり) ただいま、山本幸廣君に対する懲罰特別委員会の中で、委員長という大役を仰せつかりました。いろいろと大変な事情だろうとは思いますが、精いつ

ぱい務めさせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

○委員長(福嶋安徳君) それでは、副委員長の互選を行います。

お諮りします。

副委員長の互選は、本来ならば、投票によるのが原則であります。指名推薦の方法によることもできます。いかがいたしましょうか。

○委員(亀田英雄君) 投票でお願いします。

○委員長(福嶋安徳君) 投票で。ほかに異議ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(福嶋安徳君) それでは、副委員長の互選は、投票により行います。

なお、投票の結果、得票が同数の場合は、くじで定めることになっております。

委員会室の閉鎖を命じます。

(委員会室閉鎖)

○委員長(福嶋安徳君) ただいまの出席委員は10名です。投票用紙を配付いたさせます。

(投票用紙配付)

○委員長(福嶋安徳君) 配付漏れは、ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(福嶋安徳君) 投票箱の点検を行います。

(投票箱点検)

○委員長(福嶋安徳君) 順次投票を願います。

(各員投票)

○委員長(福嶋安徳君) 投票漏れはありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(福嶋安徳君) 投票を終了いたします。

委員会室の閉鎖を解きます。

(委員会室開鎖)

○委員長(福嶋安徳君) 開票を行います。

会議規則第120条において準用する同規則第31条第2項の規定により、立会人に、橋本幸一君、堀徹男君、百田隆君の3名を指名します。

立会人の立ち会いをお願いします。

(開票)

○委員長(福嶋安徳君) 選挙の結果を報告いたします。

投票総数10票。これは、出席委員数に符合いたしております。

このうち、有効投票数10票、無効投票数ゼロ票。有効投票中、古嶋委員7票、堀委員3票。

以上の結果、有効投票の最多数を得られました古嶋委員が副委員長に当選されました。

副委員長に当選されました古嶋委員の就任のごあいさつをお願いします。副委員長席へどうぞ。

○副委員長(古嶋津義君) はい。改めまして、こんにちは。(「こんにちは」と呼ぶ者あり)

ただいま副委員長に就任をいたしました古嶋でございます。よろしくお願いを申し上げます。

○委員長(福嶋安徳君) これをもって、山本幸廣君に対する懲罰特別委員会を閉会いたします。

(午前11時58分 閉会)

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

平成30年6月27日

山本幸廣君に対する懲罰特別委員会

委員長